# 大津市事業レビュー議事録(平成30年9月1日)

哥	事業名	老人福祉センター運営事業
ź	会場	新館大会議室 時 間 9:55~11:05
- 事	事業番号	1 所管部課名 長寿政策課
美	尾施 体制	コーディネーター1名、審議員5名、市民評価員32名
		市担当3名
	5民評価員 平価 結 果	(3)改善し、市が実施
	(1)不要・	凍結 1 名
内	(2)国、県	2 名
	(3)改善し	ノ、市が実施 28名
訳	` ′	ごおり、市が実施 大、拡充し、市が実施 1名

事業レビュー発言要旨				
【コーディネーター(コ)、審議員(審)、市民評価員(市評)、市担当(市担)】				
意見又は質問	質問に対する回答			
(コ) 老人福祉センターの利用対象者は60歳以 上ですが、実際の利用者のおおよその平均 年齢は。	(市担) 平均は70歳くらい。70から79歳の方 が半数を占め、約52%。			
(コ) 60歳から65歳ぐらいの方、70歳近く や70歳を超えた方も働いている。利用対 象者はこの事業が始まったときから、60 歳以上と国の法律で定められているのか。	(市担) そうです。			
(コ) この事業は比較的元気な高齢者を対象としており、老人福祉センターには自分自身でお見えになるなど、介護が必要でない方が来られているということか。	(市担) 介護予防という観点がある。			
(審) 介護予防の成果について、人数などの指標 はありますか。	(市担) 介護予防の効果を数字的に把握するのは難 しく、数字的なものはありませんが、数字 には表せないが有効に活用していただいて いる。			
(審) 中核市では、盛岡市は施設数が多く、奈良 市はすごく少ない。この施設の数によって 要介護率の差異は調べていますか。	(市担) 老人センター以外の施設で同じような利用 があったりするので、一概に箇所数だけで は比較できない。			
(審) センター利用者数が少なくなっている中、 介護予防の効果という点で、利用者におけ る要介者の割合は把握していますか。	(市担) 基本的に、要介護度を受けている利用者は ほとんどいない。 例えば、今後、要支援 の状態になりそうだなというような方は若 干おられると思いますが、自力で来られて			

	る方がほとんどです。
(審) 囲碁、カラオケ、体操などは公民館でも可能かと思いますが、老人福祉センターだからできるということはありますか。	(市担) 公衆浴場としての機能、特に高齢による心 身機能の低下についての相談や、また、老 人福祉センターに来られる高齢者同士が自 由に自分たちの不安なことや興味あること を自由に話しができる、好きな人と話がで きるという目的で集まっていただいてい る。
(審) 老人福祉センターは憩いの場ということ か。	(市担) 老人福祉センターは介護保険制度以前からあり、60歳で退職する方を対象とした施設であるが、現在は、介護予防へシフトしてきている。高齢者も増え続けていることから、現在5カ所しかないが、身近なところで、このような場所の提供は必要である。しかしながら、すべての施設で入浴施設が必要かというのは課題である。
(コ) 今の質疑の中で、まず1つ目の入浴の問題 について、なぜ家に風呂が恐らくあるのに 老人福祉センターのお風呂に入られている のか。	(市担) お風呂だけを目的に老人センターに来られる方は少なくて、サークル活動などを目的に来て、お風呂にも入るという方が大半です。来られている方というのは、ひとり暮らしの方が多く、自宅での入浴については、結構おっくうになりがちで、センターにお風呂があるから利用されている。
(コ) 昨日、施設に伺ったときは、サークル活動 後にお風呂に入られていないようでした が、お風呂の利用は、男女、世代、近所、 季節などによって異なるのか?	(市担) 数字的には把握していないが、男性の方が 多いと思います。サークルに来られてお風 呂に入るのは、3割ぐらいの方である。
(審) 延べ利用者数ではなく、利用者数は把握し ているのか。	(市担) 利用証を発行していて、複数のセンターを ご利用になられる方がいるので、利用者人 数を把握することができない。 また、利用証は和55年から発行していて、 発行数からも把握することができない。
(審) 一番古い施設は、昭和55年、築38年が 経過し、施設の修繕、修理というよりも建 てかえが必要になると思われるが、この事 業は継続していくのか。	(市担) その点が大きな課題である。特に入浴施設のボイラー設備が問題である。利用状況を踏まえて検討する必要があるが、高齢者が増えることから、このような場所の提供はさらに必要と考えていえることから、整理をしていく必要がある。
(審) 運営主体は、A型であれば公共団体、社会 福祉法人とあるが、法令で決まっているの か?	(市担) 老人福祉センターの運営主体は、当時の厚 生省通達により規定されている。

#### (審)

他にも公共施設がある中で、例えば、公民 館の中でサークル活動をするなど、複合的 な建物の利用を検討されたことはあるか?

#### (市担)

公民館はその設置目的において使用料を負担していただいているが、老人福祉センターは設置目的において無料・低額としている。今後については、今までの利用者も多いことから、応分負担をを廃止し、600歳をを廃止し、600歳をを受けて、当さんがらばできるように考えていくのならでできるように考えている。

まずは、たちまちの修繕費、平成29年度の800万円、ボイラーを1つ変えますと1,500万円、将来このよう修繕費が必要となることから、今後もこの施設の無料・定額はどうなのか、これは大きな課題としては考えております。

### ( 🗆 )

人口が減ってるとはいえ、高齢者は増えていて、この施設は毎年利用者は増えている。ただ、今後も高齢者専用のセンターとして、浴場も含めて継続するには施設維持にコストが掛かる。また、無料で持続可能なのかどうか担当課としても課題と考えられている。利用者は年間延べ17万5000人とあるが、利用者に偏りはないか。

それから、施設の複合化という点で、高齢化が30%を超えてくると、もう公尺にかっても高齢者のサークルで、図書館も朝並んでる人たちはにで、図書館も朝並んでる人たりで、と高齢者です。町中が高齢者センターという専用施設が必要でなるという専用施設が必要であるか。介護予防という点では、5カ所のセンターがいいのか、34カ所のではないか。を拠点に進めたほうがいいのではないか。

#### (審)

お金がないから修繕できないという現状で維持してくのはリスクが高い、もし維持するなら介護予防にも役立っていることが必要である。老人福祉センターを利用したい方はいますか?

#### $(\Box)$

老人福祉センターが介護予防に役立っているかという話は、社会に参加しないで家に閉じこもると要介護状態になりやすいということで、そういう場を用意するのが行政の役目である。成果目標で要介護状態にならない高齢者が増えるとするのは言い過ぎ

#### (市担)

それはご指摘のとおりで、それが成果だと 思いますので成果目標を検討してみます。

で、今日行くところがある人が増えるとす る方がいい。	
(コ) 高齢者が行くところを、役所で用意することが社会の参加につながるということ。 ただ、それが、お風呂、カラオケ、囲碁なのか、子どもも利用し交流できるほうが効果があるのではないか、高齢者専用の施設がいるのかということ。	(市担) そのとおりと考えています。
(審) 老人福祉センターは利用者が多いが、公民 館も同じようなことしているが利用者数少 ない。そもそも維持費の掛かるお風呂は必 要でないのではないか。	
(審)介護予防という観点に加えて、ご高齢の方の幸福度の維持という観点から他の部署と協力することで、もっといいものになるかもしれないと思った。	
(審) 市民の方というのは成果指標がきちっと見 えないことに関して結構厳しいというとこ ろがあり、何かの役に立っているというぐ らいではなかなか税金を使う根拠としては 足りない。それについてどのように実証し ていくのか税金を使う組織は課題である。	
(審) 老人福祉センターという規制の枠を外した 場合に、デメリットはあるか。	(市担) 今そういったことも含めて検討している。

## 主な市民評価員 の 評価シート 特記記載内容

- ・施設の老朽化、維持を考えると、今後の人口増減、生産人口の減少を踏まえ継続は望ましくない。
- ・利用料を見直す。利用される方が基本無料だと所得が高い方、低い方との差別が出来ると思う。多少なりとも負担して頂いた方がいい。
- ・ランダムサンプリングによる介護予防につながっているか調査する必要性がある。
- ・福祉センターに行ける能力がある人が 100 円で入浴できるサービスは安いように感じ、もう少し増額してもよいのではないか。
- ・自由に集まれる場所は貴重、孤立化がさけられる。
- ・高齢者の集いの場として機能していると思われる。費用対効果も 現状は妥当だと思われる。
- ・施設 4 の老朽化については、設備の更新するものとしないものを 仕分することや、施設の統廃合で費用の削減をすすめてはどうか。 例えば、風呂はやめることもありえる。
- ・一部の人しか利用しないであろう施設に税金を使うのには抵抗が ある。
- ・市民センターや支所を活用できないか。
- ・老人福祉センターの無い(少ない)自治体で、センターが無いことで問題は出ているのか?